

第 3 期財務担当理事 岩間 伸之 (大阪市立大学)

一般社団法人日本社会福祉学会 2014 年度定時社員総会は、第 62 回春季大会当日の 2014 年 5 月 25 日(日)の 10 時から東洋大学白山キャンパス (1 号館 1101 教室) にて、秋元総務担当理事の司会により開催された。

議案はすべて承認され、12 時 10 分に解散した。

## I. 会長挨拶

一般社団法人日本社会福祉学会岩田正美会長より開会挨拶があった。

## II. 定足数の確認

総務担当理事から、定足数 84 名に対して、現在の代議員出席者が 111 名 (委任代議員 66 名を含む) となったことから、定款第 32 条に基づき、定時社員総会を開催し、議事を進行するとの開会宣言があった。

なお、総会終了時点での出席代議員は 113 名 (委任代議員 66 名を含む) であった。

## III. 議事録署名人の選出について

定款第 37 条第 2 項に基づき、議事録署名人として、太田貞司監事と里見賢治監事を選出した。

### 第 1 号議案 (社)日本社会福祉学会 2013 年度事業報告及び決算・監査報告について

議長からの趣旨説明に続いて、まず秋元美世総務担当理事から事業報告があった。事務局教務の全面委託、学術研究集会、学会機関誌、研究奨励・研究業績の表彰、関連学術団体との連絡・連携、国際的な研究活動の推進、学会の組織・運営、各地域ブロックの事業報告等について、順次報告があった。引き続いて、岩間伸之財務担当理事から、財務状況を含めた決算報告があった。総体的には予算執行計画に基づいて円滑に予算執行され、事務局の全面委託に伴う経費の予算化によって赤字の予算を組んでいたが、法人全体としては最終的に黒字での決算になったことが報告された。

代議員から、英文誌名等について、また会費の納入率についての質問があり、前者については柴田理事・大島理事、後者については岩間財務担当理事が回答した。

以上、採決の結果、賛成多数で承認された。

### 第 2 号議案 第 4 期役員承認について

議長からの趣旨説明に続いて、秋元総務担当理事から説明があった。議長から定款第 21 条の規定により、現役員は本日をもって任期が満了する。そのため「一般社団法人日本社会福祉学会役員候補者選出規則」に基づいてオンライン投票による選挙を実施し、さ

らに、選挙理事候補者による推薦理事候補者選出会議を開催し、推薦理事候補者6名が推薦されたことが報告された。定款第17条並びに定款第18条の規定により、本日の定時社員総会で後任役員の選任について審議していただきたいと提案があった。候補者名を紹介したうえで、表決した。

以上、採決の結果、賛成多数で提案通り承認された。

### 第3号議案 「代議員選挙規則」の一部改正について

議長からの趣旨説明に続いて、秋元総務担当理事から詳細説明があった。

以上、採決の結果、賛成多数で原案通り承認された。

### 第4号議案 「経理規程」の一部改正について

議長からの趣旨説明に続いて、岩間財務担当理事から詳細説明があった。本規程については、2016年3月までの暫定的規程とすることもあわせて提案された。

以上、採決の結果、賛成多数で原案通り承認された。

### 第5号議案 (社)日本社会福祉学会 2014年度事業計画及び当初予算について

議長からの趣旨説明に続いて、秋元総務担当理事から事業計画についての報告があった。続いて岩間財務担当理事から事業計画に基づいて組んだ当初予算について報告があった。

以上、採決の結果、賛成多数で原案通り承認された。

### 第6号議案 その他

その他の議案についてはなかった。

## V. 報告

### 1. 事務局業務の全面委託について

秋元総務担当理事から事務局業務の全面委託への移行が終了し、それにもなう変更点などについて説明があった。

### 2. 次期役員体制について

「第4期役員担当業務一覧」の資料が配布され、次期理事と役員体制の紹介があり、岩田会長より挨拶があった。

### 3. その他

事務局業務の委託先である国際文献社において発生した問題について、会長から報告があった。そのあと、太田貞司監事から、国際文献社と役員会・理事会に対して、「二度とこのようなことがないように努められたい」との発言があった。

(なお本件の詳細については、学会ホームページの会員専用マイページのお知らせ欄でご確認ください。)

以 上